

# 中年 野生動物医学マスター 誕生の日

酪農学園大学獣医学部寄生虫  
学研究室（野生動物学）助教授

浅川 満彦

## はじめに

野生動物医学に関する専門職大学院の必要性を痛切に感じ、英国王立獣医大The Royal Veterinary Collegeに研究留学しつつ、野生動物医学関連の専門職大学院で、世界で最も権威あるWild Animal Health Master Courseの6期生に登録したのは2年前である。その卒業式が、2002年7月に開催する

から、来いという招待状が、ロンドン大学（王立獣医大の上部組織）事務局から自宅に届いた。来いといっても、本務の学期期間中であり、旅費は無いし、無理である。ところが運良く、野生動物の寄生線虫症に関する研究題目で文部科学省科研費が当たり、とりあえずロンドン動物園動物病院で、ヨーロッパヤマネと英国で外来種ハイイロリスの研究が可能になった。留学中にやり残したところが多いので、これですっきりできる。学生たちには、出張の前後、2回分の講義で我慢してもらい（ごめんなさい）、動物園での仕事の合間、卒業式に参加した。その時の様子を報告したい。

## 英国王立獣医大の 専門職大学院について

その前に、王立獣医大とその専門職大学院について説明する。

この大学は、200年以上の歴史を有する英語圏最古の獣医大学で、英国6獣医大および関連政府機関の中心的存在でもある。また、獣医学教育の世界基準を欧州でいち早くクリアし、研究

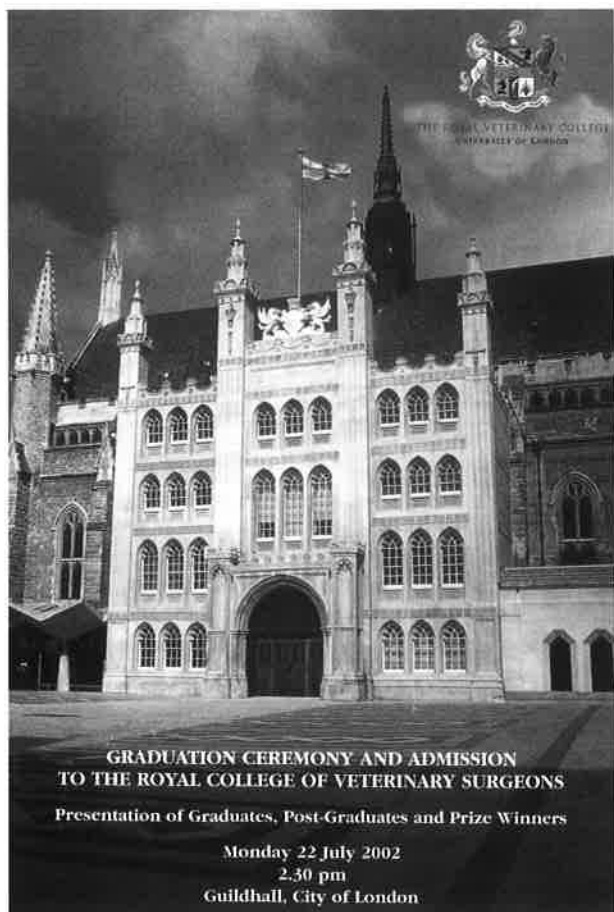


写真1 英国王立獣医大学の卒業式次第表紙（建物はい会場のギルドホール）



写真2 ギルドホール内部

レベルも高い。専門職大学院としても、家畜衛生学、疫学、微生物学、病理学、馬病学、それと2002年に初めて修了生を出す動物福祉・看護学などのコースを持ち、英国のみならず世界各地からの参加者を得ている。わが国で専門職大学院を検討中であるが、アメリカのような大規模な体制よりも、歴史や国土の状態などから欧州の体制も参考になる部分は多いように思う。酪農学園大学獣医学部獣医衛生学・永幡肇教授は、特に家畜衛生学の通信教育コースに強い関心を示され、私が英国留学中、その資料をお送りした。

### 野生動物医学修士課程について

今回話題とした野生動物医学修士課程もその一つで、これらの中で、最も人気があり、応募希望者も世界各地からある。しかし、その運営にはレージェント公園（シャーロック・ホームズの探偵事務所があったことで有名）の北部にあるロンドン動物園の協力が不可欠である（正式にはその上部組織、Institute of Zoology）。幸い、獣医大のカムデン・キャンパスとこの動物園は歩いて15分ほどで近い。この動物園と王立獣医大で1994年から野生動物医学修士課程を運営し、2002年11月現在、8期生が学んでいる。コース教育の概要やそのほかの情報は、浅川（2001a-d, 2002）やSainsburyら（2001）などで既に紹介したので、参照されたい。ここでは、ごく簡単に述べてみる。

この修士課程の期間は1年で（毎年10月1日から開始）、野生動物、動物園動物およびエキゾチックペット動物などの飼育・飼養学、栄養学、系統分類学、個体群生物学、保護遺伝学、野生動物利用学、倫理・福祉学、疫学、免疫学、感染・非感染病学、疾病調査学、看護学、予防学、麻酔学、外科学などの講義、病院実習および課題研究を行う。講義実習の担当者は、王立獣医大教官、ロンドン動物学会獣医師と研究者会員、その他英国内外の専門家の約100名である。講義は大学と動物園講義室で行われる。講義資料をこん包したら、大型の段ボール箱に二つ分あった。これを資料として日本に持ち帰り、最終的にはテキストにまとめたと思っている。

コースはどうだったかと言うと、ハードだったとしか言いようがない。どの程度ハードか？ 私の卒業生が留学先の自宅に滞在した時、6歳の娘が、



写真3 ギルドホール地下に設けられたガウン受け渡しと写真撮影場



写真4 卒業式前のウエルカムパーティー。マントやガウンを着ているのが卒業生・修了生

「パパはこのごろひげが生えた」とその学生に言ったという。「エッ！パパは前からひげがあるよ」。娘の解釈によると、黒いひげは髪の毛の延長なので、ひげではないとのこと。そう、ストレスによりひげが真っ白になった。そのくらいのハードさであった。

なお、この課程に登録するためには、まず、

- ①大学で畜産学を含む動物学系あるいは獣医学の正規課程を卒業していること。
- ②英国領事館が実施している英語能力検定試験IELTSで高得点を得ること（トーフル換算550以上で、実際はもっと高いスコアを要求される）。
- ③そして授業料（約300万円ほど；なお、EU諸国の参加者は優遇され、授業料はその半額；私も蓄えから支払った）と生活費（ロンドンでは東京並みの物価）を用意すること。
- ④もし、獣医師の資格があり、診療実習を望むなら、英国の臨時獣医師免許を得なければならない。ちなみに、日本人で野生動物医学修士を修了したのは、私が3人目で、私の先輩はいずれもうら若き女性獣



写真5 学部長からガウンをかけられる修了生



写真6 会場の卒業生・修了生。断然、女性が多い

医師のお2人。そして、「ややとうの立った」私は、日本人男性初、日本の獣医学を含む大学教官・教員では唯一。さて、その中年野生動物医学マスター誕生のセレモニーである。

## 卒業式について

パンフレット表紙(写真1)にある正式名称 Graduation ceremony and admission to the Royal College of Veterinary Surgeons: Presentation of Graduates, Post-Graduates and Prize Winners を直訳すると、「卒業式と英国獣医師会発行獣医師免許交付一学部生、院生および各種賞獲得者への授与」。最後の各種賞(prizes)については、各企業が成績優秀者にいろいろな理由で贈るもので、野生動物医学修士課程では、マズリー社(動物園用飼料の多国籍企業)がスポンサーとなったMSc Wild Animal Health Prizeがある。この受賞者は、毎年、

ロンドン動物学会が発行する年報に、贈呈されたメダルを持った立ち姿の写真が掲載される。年報のバックナンバーをめくると、なぜか女性ばかり(このコースは女性が多いので仕方がない。写真6)。私のときも、アメリカ人女子院生が授与された(卒業式は欠席:現・ニューヨーク市立ブロンクス動物園主任獣医師)。やはり、女性の方が見栄えが良い。コースの宣伝としても効果的である。なお、成績優秀者は次年に特別講師として招へいされる。

脱線したが、卒業式の開催日時は2002年7月22日、午後2時半から4時まで、ロンドンの中心地City of LondonのGuildhall(ギルドホール)という800年以上の歴史を誇る建物でそれは挙行された(写真1と2)。どうでもいいが、入場の検査が厳しいのは異常である。いくらIRAが健在としても、獣医大卒業式会場を爆破する理由は見当たらない。私は、いつもの半ズボン、ベスト、Tシャツ姿、トイレでスーツに着替えりゃいいやと考えていたので、追い返されると思ったが、無事にパスした。

まず着替え。エッ! 本当に着るの! と思うようなガウンとフード、角帽を渡され、地下の記念写真撮影場に行かされる(写真3)。フードの色で紫色が学部生、黄色が修士、博士は深紅のガウンに丸い帽子に区別される。私の格好はどう見ても変だが(写真7)。

開会では、変な管楽器系による音楽、古式ゆかしいガウンや帽子、装飾の施された巨大なつえやカップなどを身にまとった大学のスタッフの入場である。英国人はこういったものは、慣れているものかと思ったが、「ウオー」と言ううなり声やざわめきがあったことから考えると、ネイティブでも普通のものではないのであろう。残念ながら写真はなし。写真撮影などともないというくらい秘密めいた行列だったのである。

スタッフが壇上に着席する。まず、学部生、ついで修士、最後に博士の順に学部長自ら一人一人にガウンをかける(写真5)。私も黄色のガウンをかけてもらいながら、学部長の「コースを楽しんだかい?」に、私は反射的に「ええ、絶対!」と答える。ものすごくハードであったが、それ以前に確かに、そう、楽しんでいた。あの時、夢中だったので、気

づかなかっただけである。残された人生で、あれほどの充実した体験を何度するのであろうか。証書を受け取り、誓った「いまだ黎(れい)明期にある全日本の野生動物医学を目指す学生たちに一刻も早く、この感激を伝えるぞ!」と。

すべての学生への授与が終わると、今度は、教官の教育研究に対する賞の授与式、そして、学部長のはなむけの言葉。「獣医大はガレージ(自動車の修理工場)みたいなもの。皆さんはガレージを離れた途端、それぞれのポジションで誇り高いプロになっているはず。でも、そのような姿を見る機会は、私にはない。なぜなら、ガレージの片隅に捨て置かれた小汚い木箱の中に入っているからね」でおしまいである。ものすごく厳かな始まりにしては、あまりにもあっけない?と思わせる不意打ちのような落差もまた、イングリッシュ以外の何物でもない。

## おわりに

留学当初、「研究留学なので、修士の証書は不要です。でもマスターの授業だけ、聴講させてください」と懇願したが、「聴講制度は無い。英語試験を含めて、きちんと登録せよ。無論、正規院生と同等の扱いになるのだから、修了試験も絶対に受けなければならない」と受け入れ先からの宣告から、約2年。今、この小文を書きながら、今一度、感慨にふける。勉強するのに遅い早いは無いのかも知れない。しばらく忘れていた私のモットーがよみがえる—自然の摂理にしたがって、あるがままに生きるなんて狂気のさたである。

「人生はかくあるべし」と挑戦することにその意義がある(「ラ・マンチャの男」より)。

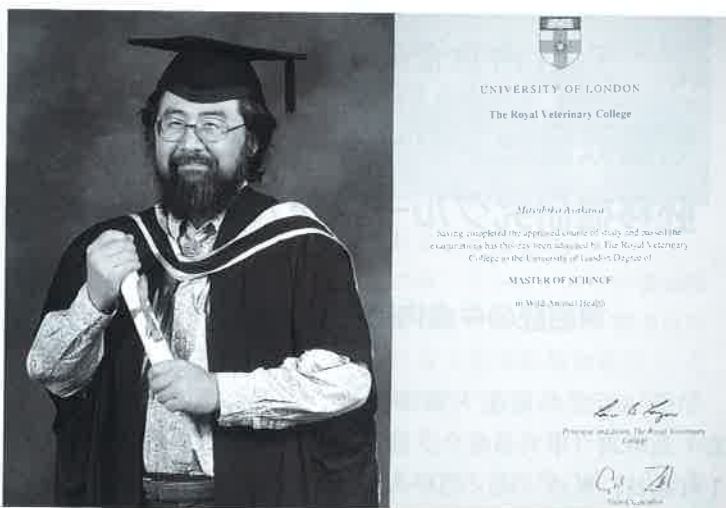


写真7 野生動物医学修士の証書(右)と著者(卒業式で撮影)

## 参考文献

- 浅川満彦(2001a). ロンドン動物園Web of Lifeにおける生物多様性についての展示—その事例報告と特色. 酪農学園大学紀要、自然科学、26:7-21.
- 浅川満彦(2001b). ロンドン動物園からの留学報告. Zoo and Wildlife News(日本野生動物医学学会)、(12):7-10
- 浅川満彦(2001c). 「生物多様性」を展示する—ロンドン動物園における例. Zoo and Wildlife News(日本野生動物医学学会)、(13):30-32
- 浅川満彦(2001d). ロンドン動物園で、ネズミの線虫に遭遇する. 北獣会誌、45:370-371.
- 浅川満彦(2002). 応用動物学と獣医学との連繫による専門職大学院構想—英国野生動物医学MScコースを一例にして. 畜産の研究、56:779-784.
- Sainsbury, A.・Fox, M. T.・大平久子・河津理子・浅川満彦(2001). 英国王立獣医学校およびロンドン動物園による野生動物医学コースの概要と参加者の印象について. 獣医畜産新報、54:801-812.

## プロテクトホーフ

ビオチン・ヘパチド亜鉛・カルシウム+マグネシウム

蹄を丈夫にすることを目的にした、全く新しいタイプの混合飼料です。プロテクトホーフの使用により、蹄病による経済損失を軽減します。

check



牛の蹄は、  
痛んで  
いませんか?

【製造発売元】ナールン株式会社 〒981-0212 宮城県宮城郡松島町磯崎字長田80番地 ☎022-354-2737